

## 【1 分解説】セキュリティ・クリアランスとは？

取締役 総合調査部長 石附 賢実

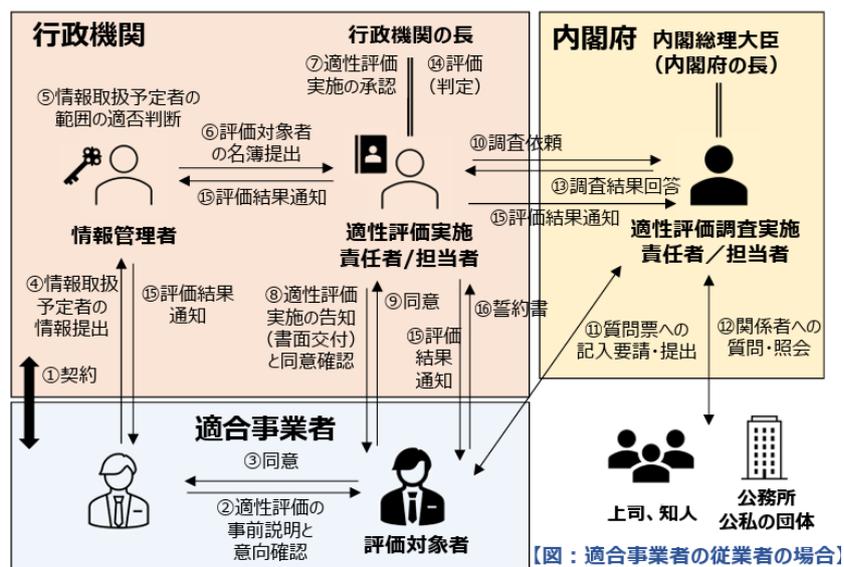
セキュリティ・クリアランスとは、政府が保有する機密情報へのアクセス許可のために個人の適性を評価する制度です。この制度は、2024年5月に成立した「重要経済安保情報の保護及び活用に関する法律」に基づいています。2025年5月17日から施行される予定で、特に経済安全保障に関連する情報の保護を目的としています。

この制度を通じて、国家機密情報に関わるプロジェクトや先端技術に係る研究・開発への日本企業の参画機会が増えることが期待されています。これまでは他の先進国並みの制度が整備されていなかったために、国際的なプロジェクトに参加しづらいなどの不利益が生じていたとされます。

運用基準案は2024年11月に公表され、企業はこの基準に従ってクリアランス取得の準備を進める必要があります。具体的には、適合事業者として認定されるとともに、従業員について適性評価を取得しなければなりません。

特に防衛や先端技術分野で事業展開している企業はこの制度への対応を急ぐことが求められます。情報の保護とビジネスのしやすさの両方を実現すべく、施行後も政府と民間で連携して制度を成熟させていくことが大切です。

資料 適正評価の流れ



(出所)内閣府「重要経済安保情報の指定及びその解除、適性評価の実施並びに適合事業者の認定に関し、統一的な運用を図るための基準概要」(HP データ取得日 2025.2.3)

### 関連レポート

- ・「世界のパワー・バランスは西側優勢？～時間は中国に不利に働く、西側は繁栄・協調・高潔性を示し続けられるか～」(2023年7月)

(<https://www.dlri.co.jp/report/ld/265593.html>)